

新日窒にも同調求む

水俣病補償
調停委

双方の白紙委任

水俣病関係被害補償金問題をめぐ
る紛争調停委の中村水俣市長、淵
上市会議長ら地元調停委は、二十七
日新旧窒側に対し「漁協側は双方

紙委任を申し入れたことについて
疑義がもたれているので、実情を
説明してほしい」と要望した。

とも白紙委任することであつせん
を再開してほしいと要望したの
で、会社側もこれに同調してほし
い」と申し入れていたが、石野新
日窒水俣工場次長ら代表三人は三
十日午後三時すぎから市役所で中
村市長、淵上市議長らに会い、調
停委からの申し入れについては

これに対し、淵上市議会議長か
ら「漁協の白紙委任は組合投票
できめたことなのでわれわれと
してもこれを受け入れ、新日窒
側にも漁協の要望を伝えたもの
だ」と答え、会社側はこれを了
承、会見は約十分間でおわつ
た。

直ちに東京本社に伝えた。いま石
油化学問題など本社も多忙なので
即答できないが、千原専務が九月
三日ごろ水俣へきてじかに調停委
と話し合いたいと返事があつた。

そのとき専務から正式な回答が
あると思うので「承ねがいたい」
と返答し、さらに「漁協が急に白